

議案質疑

第2回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

動画視聴はこちらから



○議案第52号 筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について

問 貸与の条件として新たに「指定診療科」が加えられたが、「指定診療科」とは、何科を想定しているのか。また、どういった経緯からその診療科としたのか。

答 現時点では、内科、小児科、外科、整形外科、麻酔科、救急科、総合診療科の7科を想定している。経緯としては、医師修学資金貸与選考委員会委員の意見をもとに、地域で求められている医療機能や医療需要の高い診療科を選定した。これにより、効果的な医師確保と、応募・選考の時点でミスマッチを未然に防ぐことが期待できる。

○議案第54号 令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇プレミアム付商品券発行業務委託料

問 プレミアム付商品券の販売方法は。

答 令和7年9月1日時点で本市に住民登録のある世帯主宛てに、9月末頃に購入引換券を送付予定。購入引換券を販売窓口(市内郵便局と道の駅)に持参し、2,000円で5,000円分の商品券を購入していただける。

◇債務負担行為補正(公共施設照明LED化事業貸借)

問 公共施設照明のLED化に当たり、国の補助制度を活用する考えはあるか。

答 今回、採用するリース方式に活用できる補助制度はない。ほかの手法による場合もシミュレーションした上で比較検討を行ったが、リース方式の方が10年間のトータル事業費で有利になる。

総務企画委員会

- 中座 敏和 ○鈴木 一樹
- 水井 信雄 國府田和弘
- 石嶋 巖 水柿 美幸
- 堀江 健一 榎戸甲子夫
- 委員長 ○副委員長

議案3案を審査しました。議案第54号は修正案について可決、また、修正部分を除く原案について可決しました。その他全て原案のとおり可決しました。(※議案は議決一覧表参照)



◇公共施設照明LED化事業貸借の債務負担行為

問 事業者選定に当たりプロポーザルの要領に市内事業者の参入ができるよう検討してほしい。

答 これからプロポーザルの公募をすることから、要領について今後検討していきたい。

問 令和5年第4回定例会に上程したときと同じプロポーザル方式とした理由は。

答 屋外照明のLED化の実績をもとに検証結果を出した上で今回提出した。工事・入札の方式よりも、一番早く設置でき、一括購入によるスケールメリットで経費も削減できるリース・プロポーザル方式にメリットがあると考えたためである。

◇新しい地方経済・生活環境創生交付金

問 避難所資機材をどの程度購入し、どの避難所が対象となるのか。

答 折り畳みベッド35台とポータブル蓄電池を購入予定。まずは備蓄倉庫に保管し、必要に応じて避難所に配備していきたい。

○議案第54号

令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)について

◇物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

問 今回プレミアム付商品券の発行と水道料金の減免を物価高騰対策とした理由は。

答 市民の経済的な負担軽減と地域経済の活性化を図ることを目的に、広くその支援が期待できる事業として、この2つを選定した。



福祉文教委員会

○大嶋 茂 ○塚田 砂与
吉富 泰宣 三澤 隆一
藤澤 和成 増淵 慎治
仁平 正巳 三浦 謙

○委員長 ○副委員長

議案5案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第49号

◇工事請負契約の締結について

問 協和保健センターの工事を行うことに至ったプロセスは。

答 協和保健センターについては、包括管理で年4回ほどの点検を行い、内部で優先的に修繕を行う箇所の検討を行っている。また、改修後の主な利用者が高齢者になること、少人数の講座等での利用が多くなることを踏まえ、会議室等の確保ということも検討した。これらの問題点等を

設計事務所と協議し、実際に現地なども確認した上で、設計の提案をいただき、材料などについては、その設計案を基にして検討を行っている。

○議案第52号

◇筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について

問 条例改正に当たりどのようなプロセスで、どのような効果もたらされると考えるのか。

答 茨城県、特に県西地域は医師が少ない地域であるため、そういった課題に少しでもアプローチしていくために、医師を継続して確保したいことから再募集に当たり条件を精査したもの。

○議案第54号

◇令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇中学校保健運営事業

問 屋外にAEDを設置することで近隣住民も24時間使うことができ、有効だが、盗難等の対策についてはどう考えているか。

答 誰でも使えるようになっていくことから、鍵をかける構造にはなっていないが、ボックスを開けるとブザーが鳴る。それによって、ある程度盗難の対策ができると考えている。

経済土木委員会

○保坂 直樹 ○小倉ひと美
新井 暁 日高 久江
森 正雄 田中 隆徳
秋山 恵一 赤城 正徳

○委員長 ○副委員長

議案4案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第53号

◇筑西市健康づくり事業基金条例の一部改正について

問 須藤茂氏の名が基金名に加えられるが、こういった功績を顕彰しているのか。

答 県内市町村では初の地方独立行政法人として西部メディカルセンターの開設やちくせい総合健診センターの開設等が挙げられる。

○議案第54号

◇令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇ふるさと納税運営企画委託の債務負担行為

問 委託内容は。

答 返礼品事業者への発注や返礼品配送管理に関する業務、返礼品事業者に対する代理請求業務等である。

問 令和8年度に想定している寄附額は。また、寄附額が20億を超えることになったときに、この運営費で賄えるのか。

答 8億円を想定している。プロポーザルで選定された事業者に対し、この額に耐えうる体制づくりを依頼する。運営費は、仮に想定を超える寄附額が集まった場合は、補正予算等で対応する。

○議案第55号

◇令和7年度筑西市水道事業会計補正予算(第1号)

問 物価高騰対策としての水道料金の減免について、滞納している方は対象になるか。

答 今回の減免に関しては、滞納の有無にかかわらず、全ての方を対象とする。